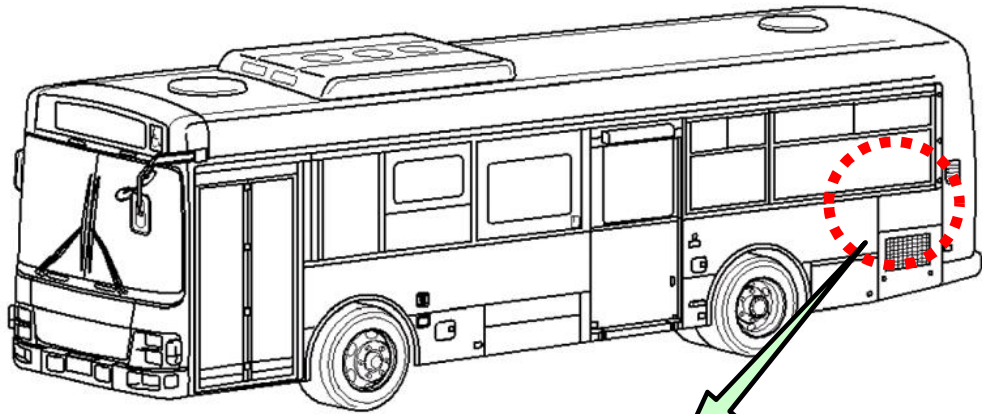
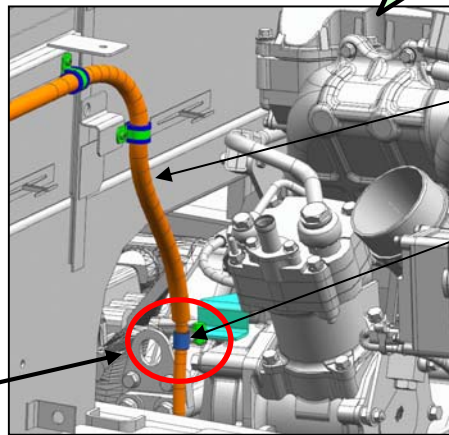


# 改善箇所説明図



車両上側  
 車両前側  
 車両左側



**基準不適合発生箇所**

スタータ  
ケーブル

クリップ

改善前	改善後
<p>スタータケーブル</p> <p>クリップ</p>	<p>PVCチューブ</p> <p>コルゲートチューブ</p>

バスにおいて、スタータケーブルの固定部の構造が不適切なため、エンジン振動により当該ケーブルの被覆が摩耗するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ケーブルの素線が露出して短絡し、最悪の場合、エンジン始動ができなくなるおそれがある。

**改善の内容:**

全車両、スタータケーブルにPVCチューブ及びコルゲートチューブを追加し、クリップを対策品に交換する。尚、スタータケーブルを点検し、素線に損傷のある場合は当該ケーブルを対策品に交換する。

識別: 運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近に、銀色シールを貼付する。

注: □内は追加および交換する部品を示す。